

## 第8回 ヒューマニティ・コミュニケーション教科担当教員会議 議事録

テーマ： 改訂モデル・コアカリキュラムの具体化を目指して  
日時： 平成26年3月28日(金)12:30～13:30  
場所： 日本薬学会第134年会 H会場(パレアホール)  
出席者： 61名(世話人含む)  
配布物： 会議プログラム、アンケート集計概要(資料1)、7/20 教員会議ワークショップ資料・報告書(資料2,3)、  
2/19 日本薬学会ワークショップ資料(資料4)

### 1. 開会

世話人(木内祐二(昭和大))より、会議の趣旨が説明された。

### 2. アンケート結果紹介

資料1に基づき、本教員会議で継続して行っているアンケートの結果について、世話人(村山恵子(第一薬科大))より説明された。ヒューマニティ・コミュニケーション教育に関する単位数は概ね前年までと同じである。

### 3. 教員会議ワークショップ報告

H25年7月20日(土)13～17時に日本大学薬学部で開催された教員会議ワークショップ「ヒューマニティ・コミュニケーション教育のアウトカム」について、世話人(野呂瀬崇彦(北薬大))より報告された。資料2(ワークショップスケジュール、参加者及び配付資料)によるとおり、参加者は45名であり、ワールドカフェ方式のセッションとグループ討議を通して、学習成果基盤型教育と基本的資質の考え方について情報共有する機会となった。グループワークの成果については、資料3(ワークショップ報告書)に基づいて報告された。

### 4. 日本薬学会 医療人養成としての薬学教育に関するワークショップ報告

文部科学省からの委託事業として日本薬学会が行っている「医療人養成としての薬学教育に係る教材や教育方法の開発に関する調査研究」のワークショップがH26年2月19日(水)9:30～17:00に慶應義塾大学芝共立キャンパスで行われたことが、世話人(石川さと子(慶應大))より報告された。ワークショップのプログラムと開催の経緯、講演資料が提示され、全大学に依頼があったアンケート(改訂モデル・コアカリキュラムA、Bの現行カリキュラムでの実施について)の集計結果概要が説明された(資料4)。

### 5. 質疑応答・全体討論

世話人(大嶋耐之(金城学院大))の司会により、自由討論が行われた。態度教育の評価について話題提供があり、ループリック評価やピア評価の導入など、学習成果基盤型教育にとって重要な評価手法については、今後、教員間での情報共有を行いつつ、十分な検討が必要であるとの意見で一致した。

### 6. 閉会

世話人(小澤孝一郎(広島大))より、本日の教員会議の内容、およびモデル・コアカリキュラム改訂に向けての動きなどがまとめられ、閉会となった。

※教科担当教員会議メーリングリスト [humanity\\_comm@m1.keio.jp](mailto:humanity_comm@m1.keio.jp)

薬学教育協議会に登録されたH25年度科目担当教員および第8回教員会議に出席された教員を登録済み。

北海道		関東		中部		中国・四国		九州	
柴山 良彦	当日欠席	北海道大学	荒井 健介	日本薬科大学	朝倉 俊成	新潟薬科大学	西村 豪洋	鈴鹿医療科学大学	金沢大学
野呂瀬 崇彦	野呂瀬	北海道薬科大学	関根 祐子	千葉大学	久保田 洋子	北陸大学	唐澤 健	帝京大学	東邦大学
未回答		北海道医療大学	柳川忠二	東邦大学	寺町 ひとみ	岐阜薬科大学	岸本 成史	帝京大学	吉尾 隆
東北		佐藤 淳也	岩手医科大学	後藤 憲子	東京理科大学	内田 信也	静岡県立大学	橋本 直一	高崎健康福祉大学
岸川 幸生	岸川	東北薬科大学	龜井 美和子	日本大学	鈴木 匠	東邦大学	小柳 順一	城西国際大学	荒川 基記
押尾 茂	押尾	奥羽大学	片桐 拓也	いわき明星大学	欠席	城西大学	未回答	横浜薬科大学	吉尾 隆
青森県		青森大学	青森大学	未回答	未回答	未回答	未回答	国際医療福祉大学	未回答
秋田県		東北大	東北大	未回答	未回答	未回答	未回答	千葉科学大学	未回答
福島県		井手口 直子	帝京平成大学	未回答	未回答	未回答	未回答	未回答	未回答
有田 悅子	有田	北里大学	有田 悅子	慶應義塾大学	久保田 洋子	北陸大学	半谷 真七子	名古屋市立大学	未回答
横田 恵理子	横田	慶應義塾大学	横田 恵理子	慶應義塾大学	寺町 ひとみ	岐阜薬科大学	仲山 千佳	金城学院大学	未回答
石川 さと子	石川	慶應義塾大学	木内祐二	昭和大学	内田 信也	静岡県立大学	大嶋 耐之	金城学院大学	未回答
木内 祐二	木内	昭和大学	町田 昌明	星薬科大学	鈴木 圭	鈴鹿医療科学大学	西村 豪洋	鈴鹿医療科学大学	未回答
井上 みち子	井上	東京薬科大学	渡邊美智留	武藏野大学	半谷 真七子	名城大学	唐澤 健	帝京大学	未回答
渡邊美智留	渡邊	武藏野大学	三原 深	昭和薬科大学	仲山 千佳	金城学院大学	岸本 成史	帝京大学	未回答
三原 深	三原	昭和薬科大学	串田 一樹	帝京大学	大嶋 耐之	金城学院大学	橋 直子	帝京大学	未回答
串田 一樹	串田	帝京大学	成田 深	帝京大学	西村 豪洋	鈴鹿医療科学大学	金沢大学	金沢大学	未回答
成田 深	成田	帝京大学	橋 直子	帝京大学	唐澤 健	鈴鹿医療科学大学	いづみ	明治薬科大学	東京大学
橋 直子	橋	帝京大学	金沢大学	帝京大学	金沢大学	鈴鹿医療科学大学	いづみ	金沢大学	未回答
金沢大学	金沢大学	鈴鹿医療科学大学	東京大学	帝京大学	帝京大学	鈴鹿医療科学大学	未回答	金沢大学	未回答

四国	東 潤美 石田 志朗 白畠 孝明	徳島大学 徳島文理大学 徳島文理大学香川美学部
欠席	松山大学	
九州	島添 隆雄 村山 恵子 大光 正雄 王生 伸子 中嶋 幹郎 立石 正登 八江 徹美 中嶋弥惣子 石黒 實子 高村 徳人	九州大学 第一薬科大学 第一薬科大学 福岡大学 長崎大学 長崎国際大学 熊本大学 堺城大学 堺城大学 九州保健福祉大学

## 第8回ヒューマニティ・コミュニケーション教科担当教員会議 －改訂モデル・コアカリキュラムの具体化を目指して－

【日時】 平成26年3月28日(金) 12:30-13:30 (受付開始 12:10)

【場所】 日本薬学会第134年会 H会場(パレアホール)

### 【スケジュール】

12:10～	受付開始	
12:30	世話人挨拶	木内
	アンケート結果紹介(資料1)	村山
12:40	改訂モデル・コアカリキュラムに関する話題	
	① 教員会議ワークショップ報告(資料2,3)	野呂瀬
	② 日本薬学会ワークショップ報告(資料4)	石川
13:15	質疑応答・全体討論	大嶋
13:30	閉会	小澤

【会費】 昼食代・資料代として 1,000円

【世話人】 木内 祐二(昭和大)、小澤 孝一郎(広島大)、野呂瀬 崇彦(北海道薬大)、  
大嶋 耐之(金城学院大)、村山 恵子(第一薬大)、石川 さと子(慶應義塾大)